



# 太女進路通信

令和3年度 第2号  
令和3年12月24日発行  
群馬県立太田女子高等学校  
進路指導部

## 【がんばれ 3年生!】【さあいよいよ本番! 現役生は試験日当日まで伸びる!!!】

大学入学共通テストまであと3週間ほどになりました。ここまでよくがんばりました! 模試の判定や偏差値に泣かされ、難問と必死に格闘し、それでも前進し続けた3年生の皆さんに敬意を表します。ここからもうひと踏ん張りです。全国すべての受験生が必死に取り組んでいます。周りと同じではそこから抜け出すことはできません。**太田女子高校の生徒としてのプライド**を見せてください。苦しい(不安)かも知れませんが、ここまできたら「気合」と「根性」、そして「健康」です。皆さんならできると信じています!

そして、そういった強い精神力と体力と同時に、受験には戦略も必要です。第一志望を受験するには共通テストで何点取ればいいのか? 各教科科目の得点のシミュレーションは? 思うようにならなかったときの第2案・第3案は? 私立の共テ利用・一般受験の配分は? 滑り止めは? ...。三者面談も終わり、考えはまとまっていると思いますが、準備万端にして、闘いに挑みましょう!

気力・体力は充実、戦略も立てた。そこで、皆さんにとっての一番の武器はやはり「学力」です。今、一生懸命演習に取り組んでいると思いますが、ただ正誤だけを気にして、何点取れたかで終わってしまてはあまり意味がありません。もちろんその問題から知識の習得をすることは当然なのですが、どう考え、どう解くかが重要です。共通テストで同じ問題はやっぱり出ませんから、**構成や構造を意識した論理的な思考力や解答へのプロセス**などを大事にし、どんな問題が出題されても対応できるようにしておきましょう。

そもそも**共通テストはその問題の7~8割が1・2年生の学習範囲**から出題されます。難しく見えても多くの問題が基礎基本から派生した内容なのです。むやみに新しい教材に手を広げるのではなく、「凡事徹底」! 単純な暗記物は隅から隅まで、冊子がボロボロになるまで、繰り返し繰り返し確認し、現在持っている知識を完璧に、曖昧な知識をしっかりと固め、今まで取り組んだ模試や問題集の確認、そして前述したとおり「演習→解説→基本事項確認→演習」を行う中で傾向分析までしておく効果的です。

データの平均値にはなりますが、10月模試から共通テストまで現役生は30点伸びると言われています。自分を信じて最後の最後まで諦めずにがんばりましょう!

### 【この後のスケジュール】

- 特別課外・冬季課外 12/25・27・28
- 共通テストシミュレーション 1/4・5
- 共通テスト直前学習会 1/8・9・10
- 大学入学共通テスト 1/15・16**
- 国公立大学個別試験出願 1/24~2/4
- 前期試験 2/25
- 中期試験 3/8
- 後期試験 3/12

※1/17(月)は自己採点日



### ☆☆☆☆☆昨年度の入試から☆☆☆☆☆

・昨年度私立大学において「繰り上げ合格」が急増しました。早稲田大学で1,580人(前年比565人増)、慶應義塾大学で1,283人(同640人増)、上智大学では合格者全体の半数にも及ぶ3,025人(同1,275人増)もの繰り上げ合格者を出しました。国公立大学ですが、昨年度**5人の太女生**が3月28日に繰り上げ合格の報を受け取りました(例年にない多さ!)。抑えをしっかりとうえて、強気チャレンジもありですが、当然その大学に見合う学力が必要になります。いずれにせよ、入試は何が起こるかわかりません。**コツコツとやるべきことを継続し、最後まで諦めずに受験をやった生徒に栄冠は輝きました。**

## ▼3年生へ Positive thinking で挑め!

- ▽共通テスト2年目で、今年は難しくなり、平均点が下がると予想されていますが、目先の形式に惑わされないように(複数資料やグラフや写真、太郎君と花子さんの会話等々)! 実力が付いていれば問題なし! 今までやってきたことを信じて何が問われているかを冷静に考えよう。
- ▽共通テスト後、出願校については全国平均点や全国の志望動向を見てからジャッジしよう。翌日の月曜日に行う自己採点だけを見て、「もうダメだ...」などと勝手に決めつけてはダメ!
- ▽切り替えが大事! 共通テストが終わると私立の入試、さらに国公立の個別試験へと続きます。共通テスト後に志望校変更などがある場合も...。左側に書いたようにさまざまなパターンを想定しておき、なるべく学習に時間を割きたい。
- ▽入試は3月末日までであると考えておいた方がいい! とりあえず後期試験(3/12)までチャンスはあるので、そこまでは各自が当然受験するものとして学習を継続しよう! 昨年度の後期試験の欠席率は62%、実質倍率はそんなに高くはならない。(昨年は3月28日に横浜国立大学が80名の追加募集を出しました。)

## 【がんばって 2年生!】 【3年生0学期 新受験生として!】

無事、修学旅行も終わり、気持ちの切り替えも済み、**もう受験生**になっていますか? 泣いても笑ってもあと1年です。今、目の前で必死に頑張っている3年生の姿を覚えておいてください。1年後は皆さんの番です。このまま惰性で3学期までいっては絶対にダメ! これから年末年始、高校入試などで、1年間の中でも自分の時間が一番持てる期間、それと同時に気が緩む期間でもあります。ということは、この期間は他の受験生に差をつけるビッグチャンスなのです!(逆もありえますが...) 先日体育館でもお話をしましたが、**3年生になってからでは遅い!** 2学年全体で受験に向かう雰囲気をつくっていきましょう!

本日より来年度の1学期始業式までを短期的なスパンで区切り、**冬季課外~冬季休業~実力テスト~ベネッセ総合学力模試(記述)~ベネッセ共通テスト模試(マーク)~終業式~春休み**といった節目で、その期間期間でやるべきことをしっかりと計画しておきましょう。なかでもベネッセの模試については全国の中での自分の位置がわかりますから、気合を入れて臨んでください。さらに3年生では理社にウエイトがかかりますので、できるだけ英数国を2年生のうちに固めておいてください。

今ならまだ間に合う。

特に「英語」がんばろう!!!

期待してます。



## 【がんばろう 1年生!】 【これから必要な学力とは?】

ここ何年かで入試制度や出題内容がとみに変化してきています。「知識」から「思考力」へ。つまり「知識を生かして対応・解決する力」が問われるようになってきています。2年生から文・理にクラスが分かれていますが、これからは**教科・科目の枠を超えて、持てる知識のすべてを使い、さまざまな事象に対応する力**が試されます。「総合的な探究の時間」も有効ですよ。とはいえ、そもそも「知識」がなければ始まりません。学習内容の積み残しは後になればなるほど対処しづらくなり、結果不得意科目となって、入試の際に頭を悩ませることになるでしょう。何度も言いますが、**1年生では得意科目を作らず、英数国の基礎固めを必ずやっておくこと!** そして面倒くさがらずに「記述力」をしっかりと磨いておいてください。先生に添削をお願いしてみるのも良いでしょう。国立大学の個別試験は記述力がないと対応できません。さしあたって1年生最後の模試、**1月のベネッセ総合学力模試に照準をあわせ、学習に取り組もう。** 各自の課題を明確にし計画的に取り組むとともに、積極的に大学調べを行うなど充実した冬休みを過ごしてください。

※最後に問題です。

問①「雪が溶けたら何になるでしょう?」

問②「Aさんは300円を持って出かけました。170円の買い物をしました。おつりはいくらでしょう?」

・文系・理系でそれぞれの答えが異なるそうですよ!